

2学期始業式 校長講話（9月3日）

2学期が始まりました。1学期の始業式や2回の出校日の時にお話をしましたが、「2学期の始業式にみんなが元気な顔で学校に来てくれることを願っています。だから、命を大切にしてください」という話をしましたが、今日こうしてここにみんながいることをとてもうれしく思います。今日を迎えるにあたって、「宿題がやってない、行きたくないなあ」「あの子と顔を会わさなくちゃいけないなんて嫌だなあ」「朝早く起きなくちゃいけない、嫌だなあ」と頭の中で「嫌だ、嫌だ」という言葉が横切っていた子も何人かいると思います。でも、それよりも、「よしっ、学校祭がんばるぞ!」「あの子に会える、楽しみだなあ」などプラスの思いがそれに勝って、今日、こうやって登校できていることはすばらしいと思います。ありがとう。

さて、そんな2学期ですが、小学校の時からこの2学期が始まる時に、「3つの学期の中で一番長い学期だ」ということを聞いてきたと思います。まさにそのとおりで、カレンダーで数えたら、122日ありました。一年が365日で夏休みなどを省きますから、やはり一番長い学期だということが分かります。今日はそれに関連した「46」という数字を紹介します。実は長い2学期の中で土曜日・日曜日・祝日などのお休みが46日あるんです。意外に多いですよ。今月も3連休が2回あるように、2学期はわりと祝日が多くその分休みが多くあり、夏休みの44日間と同じくらいあります。

以前も話をしましたが、人には等しく一日は24時間、一年は365日与えられています。学校も、2学期は122日、学校へ来る日は76日、と等しくあります。46日のお休みも等しくありますが、それを皆さんはどうつかいますか。この夏休みを事前に立てた計画通り進められた人もいれば、夏休み最後の一週間や出校日の直前に徹夜のように駆け込みで課題をした人もいます。この46日をどう過ごすかは、長い2学期でより力を伸ばすか、伸び悩むか、大きな分かれ目になると思います。2学期は学校祭をはじめ、それぞれの学年で大切な行事が予定されています。よい学期になるよう、意識をもって臨んでください。期待しています。